

本科 7月24日(木)

第25回講座 土づくり・施肥入門 ①

講師 安西 徹郎氏 (日本土壤肥料学会副会長)

日時 7月24日(木) 13:00~15:00

場所 塚本ビル 会議室

テーマは、適正な土づくりと施肥

作物の生産基盤となる土づくりと施肥に関する講座が、農耕地の土壤診断や土壤改良等による生産性向上に永年取り組まれている安西徹郎講師により行われた。まず土と土壤の違いからはじまり、土壤の構造と作物の育成との関係、そして土壤の化学性診断へと講義は進んだ。

次に肥料に関して、その分類、成分、そして施肥コスト抑制対策や肥料の開発、革命について紹介され、最後に土壤を診断し、適正な施肥を行うことの重要性が説かれた。

次回の講座では、受講生が持参した家庭菜園などの土壤の化学性診断を実際に行うこととなり、次回の講座を楽しみに夏休み前の講座は終了した。



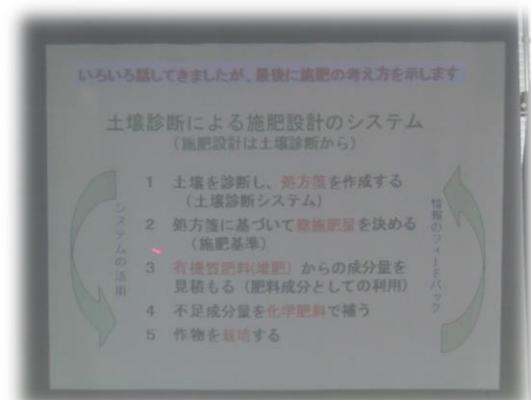
多くの受講生が家庭菜園などに興味があり、興味深い講座内容となった。



土壤のpH、EC、窒素、リン酸等の化学性診断とその影響や適性値について



肥料原料で石灰以外はほとんど海外から輸入されており、肥料価格の高騰の一因になっているとの話には驚かされた。



最後に施肥の考え方として、土壤診断による施肥設計のシステムが説明された。